

WEEKLY REPORT

2019年4月18日 No.3022- 61 - 38



本日の例会プログラム

- 開会点鐘
- ソング =「奉仕の理想」
- ゲスト、ビジターの紹介
- 食事と交歓
- 会長の時間
- 出席報告、コボックス発表、委員会報告、幹事報告
- クラブフォーラム 吉川義康会長エレクト担当
「地区協議会報告」
- 閉会点鐘

みづかみ たかひろ
ビジター紹介 水上 貴博 様

(フランス:メンシィ・ヴェル・ド・エッソンヌ RC)

★プロフィール

1980年渡欧、以来絵画制作を続け現在に至る。
1997年にメンシィ・ヴァル・ド・エッソンヌRC創設時、
アーティストとしてチャーターメンバーに選ばれる。
2000~2002年プロトコールを務める。
2006年ポール・ハリス・フェロー (PHF) のピンを授かる。

今後の例会予定

4月25日=特別休会

- 5月 2日→5日(日) 中山道祭り六斎市に移動
本町本部前 9:00~
9日→11日(土) 恵那山ウエストン祭に移動
恵那山ウエストン公園 10:30~
16日=普通例会／IDM委員会担当
会員卓話 塚田晃 IDM委員 「私の思い」
23日=普通例会／情報・研修委員会担当
会員卓話 鈴村正樹パスト会長
「ちょっとお得な話を」
30日=クラブフォーラム「次期に向けて」
／吉川義康会長エレクト担当
※5月度定例理事会 2F会議室 13:35~

・次年度第1回臨時理事会 5月16日(木) 13:35~

例会終了後 2F2-1会議室にて

・次年度第2回臨時理事会 6月20日(木) 13:35~

例会終了後 2F2-1会議室にて

中津川RC委員会行事予定

第4回 IDM 5月16日(木) いちふみ 18:30~



クールビズ実施期間 5月~10月



会長の時間

田口義也会長

今日は、ここ3~4年前から話題となっていますドローンについて少し話をさせていただきます。皆さんが初めて知ったのはたぶん2015年4月に「首相官邸無人機墜落」の事件報道からだと思います。測量の分野では2013年位から航空写真測量の業界で話題になっていました。私が本格的に興味を持ったのはリニア岐阜県駅誘致に向けて水面下での活発な動きがあつた時期でした。リニアの計画路線の殆どがトンネルであることから残土の処分場の候補地をJRが求めていて、3次元地形による土捨て場候補地の残土量把握の為でした。現在では高精度カメラとレーザー点群によるデータ解析技術の開発により三次元設計の今後に期待されています。しかし、レーザー装置がまだまだ高価であり普及には時間がかかりています。人々ドローンは、UAV (Unmanned Aerial Vehicle) と呼ばれプロペラの無い飛行機型の形をしていて、軍事用に第一次世界大戦中に開発され、第二次世界大戦中に偵察機として、また、湾岸戦争では爆撃機として使われた歴史があります。ドローンと呼び名のついたのはプロペラ型のUAVのブンブンする音が蜂の羽音に似ているからだと言う説がありますが、この機体の存在で地形測量での三次元化が身近なものとなった事や、テレビ局での空撮、災害現場の把握、一般の人の趣味としても広く活用が進みました。ただし、ドローンは航空法により地上150m以上の飛行や、民家の上空、人が集まる上空での撮影には、特別な許可申請が必要となっていますので注意が必要です。(お配りした資料をご覧ください) 今後もまだ新しい技術の活用が進んで行くため、若い技術者の育成に努めなければと思っています。余談ですが、先日公開された5,500万光年も離れた銀河系にあるブラックホールの写真は歴史的な撮影として、世界中を震撼させました。

例会日 木曜日

会 場 中津川商工会議所 3F

事務所 中津川商工会議所 3F

Tel. 0573-66-9933 Fax. 0573-66-8766

E-mail : n-rc@takenet.or.jp

HP : <http://nakatsugawa-rc.jp>

会 長 田口 義也

幹 事 志津 竜良

会 報 山本 亮